

ORCA skimmer
Minute II
DX

オルカ スキマ-ミニット II デラックス

取扱説明書




この度はオルカスキーマミニットIIデラックスをご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用に際し、この取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法と構造をよくご理解した上でご使用
ください。お読みになった後は、いつでもすぐに読むことができる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用頂き、ご使用される方や他の人々への危害や損害を
未然に防止するためのものです。

以下に、本書に使用している表示とその意味を説明します。誤った取り扱いをしたときに生じる危険と
その程度を、次のように区分しています。

注意事項の区分

 危険	「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」を表します。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表します。
 注意	「人が損害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表します。

マークの意味

 禁止	 強制	 電源プラグを抜く
--	---	---

電源プラグ・電源コード・コンセントの取り扱い

警告

電源は、交流 100V で、定格 15A 以上の コンセントを単独で使用する

交流 100V 以外での使用や、コンセントを他の器具
と同時に使うと火災・感電の原因になります。
延長コードが必要な場合は正しい定格のコードを使
用してください。器具の定格より低いアンペア数や
ワット数対応のコードを使用するとオーバーヒート
につながる危険があります。

電源コードを無理に曲げたり、引っ張っ たり、ねじったり、たばねたり、重いもの のせたり、挟み込んだり、加工したり しない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

濡れた手で電源の抜き差しをしない

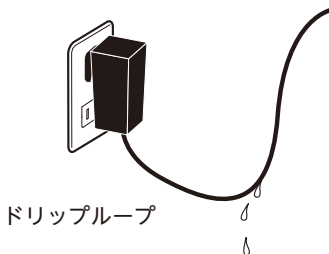
感電の原因になります。

電源アダプターは、根元まで確実に差し 込む

感電や発熱による火災の原因となります。

電源コードには必ずドリップループ を設ける

水滴がコードを伝ってコンセントに接触しないよ
うにしてください。火災・感電の原因になります。





安全上のご注意 (つづき)


電源アダプター・電源コードの取り扱い



警告

 水槽に手を入れる場合・メンテナンスを行う際は電源アダプターを抜く
感電の原因になります。

 電源アダプターのほこりは、定期的に取り除く
ほこりなどがたまると、湿気などにより火災の原因となります。乾いた布で拭き取ってください。


 電源アダプターをコンセントから引き抜くときは、電源アダプターを持って引き抜く


コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

設置するとき




警告


 高温になる場所(火のそば、熱器具のそば、炎天下など)や、直射日光の当たる場所には設置しない
禁止
35℃以下の室内でのみ使用することができます。


 電源アダプターに水のかかる場所へ設置しない
禁止
感電・漏電することがあります。




注意

 本製品に衝撃を与えないよう、持ち運び・設置等の際の取扱いには十分注意する
衝撃を与えると、破損・故障の原因になります。

 屋外での使用や、放置しない
禁止
発熱・破裂などの原因になります。


 お子様には危険を及ぼす恐れのある場所には設置しない
禁止


 ネジを締めすぎない
禁止
破損・故障の原因になります。


使用するとき



警告


 異常時(こげ臭いなど)は、すぐに電源アダプターをコンセントから抜き、使用を中止する
発熱・火災の原因となります。購入された販売店もしくは弊社までご連絡ください。

 本製品を改造・加工等しない
禁止
破損やケガの原因となります。

 ポンプに水が循環できない状態かつポンプ内に水が満たされていない状態で動作させない
故障や火災の原因となります。



注意

 推奨される用途以外での使用はしない
禁止
思わぬ事故や危険を招く恐れがあります。

●ご使用の前に



- ・本製品は内部式プロテインスキマーです。
- ・ポンプの停止による、生体等の補償は行っておりません。予めご了承の上、ご使用ください。

下記の注意事項を守ってご使用ください。

- ・水位の低下等でポンプが空運転しないように注意してください。
- ・本体に砂や異物が吸い込まれないようご注意ください。これにより深刻なダメージを受ける場合があります。また、この場合は保証の対象外となります。
- ・プロテインスキマー使用時には、粘膜保護剤やその他水の粘度があがる商品を使う事はできません。
- ・腐食性または研磨性のある液体でのご使用はお止めください。
- ・ポンプを持つ際は、コードを持ってポンプを持ち上げないでください。
- ・石灰藻やカルシウム成分、コケなどが付着しないように定期的に清掃を行ってください。
- ・吸水口に弱った生物、小さな生物が吸い込まれる可能性がありますので、ご注意ください。

●仕様

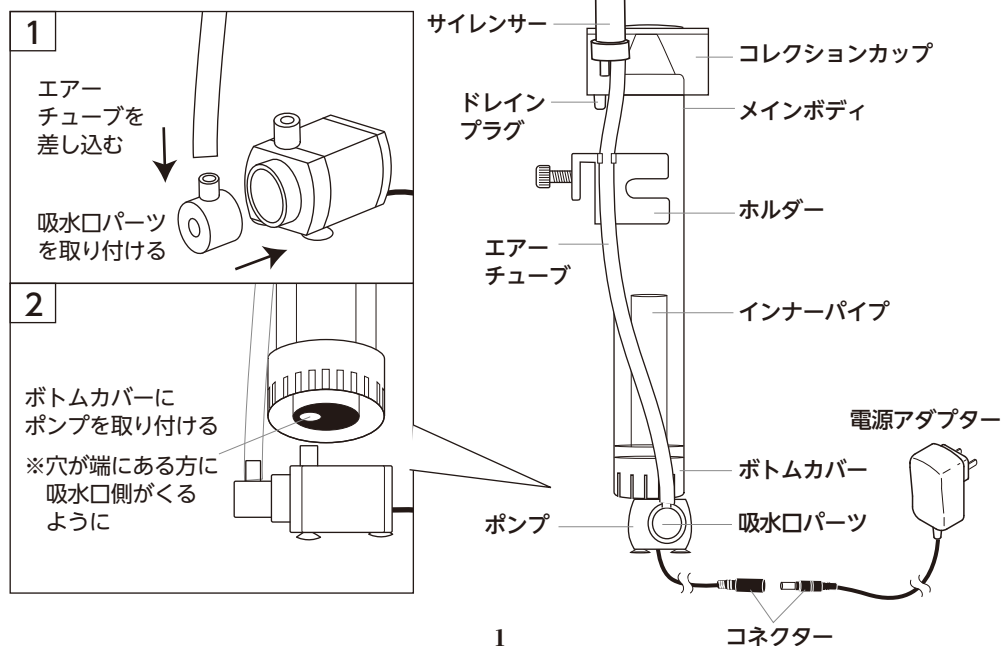
本体サイズ：W75xD76.5xH320mm(取り付けネジを含まない)

定格電圧 / 周波数：100-240V 50/60Hz、消費電力：2.8W(±5%)

●内容物（パーツ名称）と組み立て

本体と全ての付属パーツを箱から取り出し、輸送中の損傷等が無いかご確認ください。特にコード部分に傷が付いていないことをご確認ください。万一、損傷等が見られた場合は、使用せずに販売店にご連絡ください。

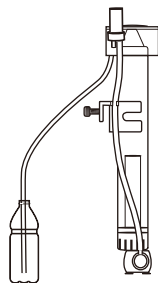
ご使用の前に、本体とポンプをよく水洗いしてください。
プロテインスキマーを下図のように組み立ててください。



●設置と調整

1. オルカスキーマーミニットII デラックスを水槽に取り付け、ネジで固定します。
ネジを締めすぎると水槽が破損する原因となります。ご注意ください。

※コレクションカップのドレインプラグのカバーを外し、チューブ(別売り)を取り付け、ペットボトルなど別容器に汚水を排出することもできます。
(容器は汚水が溢れ出ても大丈夫な場所に設置してください。)

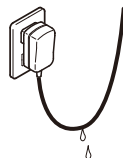


2. ポンプのコネクターと電源アダプターのコネクターを接続してください。



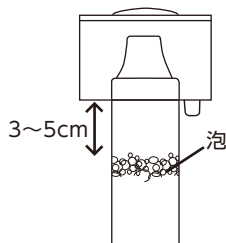
注意

電源コードには「ドリッブループ」を必ず施してください。
「ドリッブループ」とは、コンセントの位置よりも下にあるコードの部分のことで、水がコードを伝わってコンセント等に接触するのを防ぐためのものです。



3. ポンプの電源アダプターをコンセントに接続し、作動させてください。

4. 初期調整時スキマー本体内の水位がコレクションカップの底より約3-5cmほど下の位置になるよう、スキマー本体の高さを調整します。(右図)



5. しばらくすると気泡がコレクションカップ内部の円錐状の出口まで押し上げられます。
6. 水質に合わせてスキマー本体の高さを調整します。
コレクションカップに濃い茶色の汚水が溜まるように調整してください。

- ◆ 直ぐにコレクションカップが汚水で一杯になる場合は、スキマー本体の位置を引き上げます。
- ◆ 気泡の集合体がスキマー内部管の出口まで達しない場合は、スキマー本体の位置を下げます。

注意

- ・コレクションカップや汚水を溜める容器から汚水が溢れ出ないように、常に監視してください。
- ・スキマーの調整は、水質の変化や飼育している生物の数により随時行ってください。
- ・立ち上げ直後のスキマーは製造時の汚れや微粒子の付着により、気泡が上方に上がりにくい状態となります。正常な機能を回復するには一週間程度の猶予が必要です。
- ・水槽に有機物が無い状態では、コレクションカップに汚水は溜まりません。
- ・粘膜保護剤や、水質調整剤の中には水の粘度を上げ、スキマーに悪影響を与えるものもあります。

●メンテナンスについて

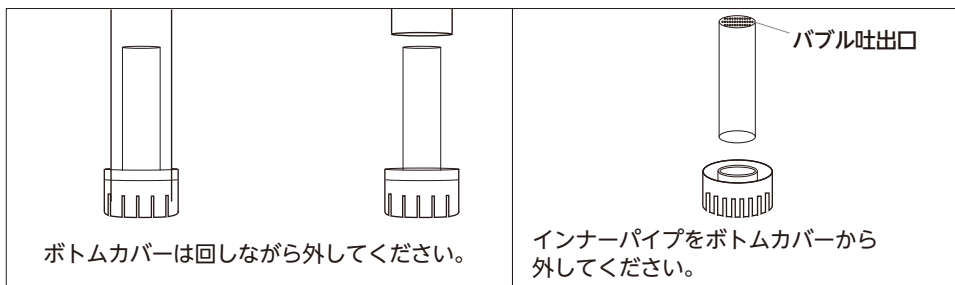


注意

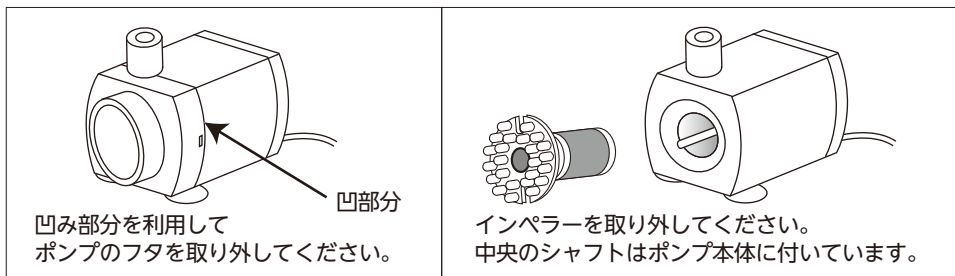
必ず電源プラグをコンセントから抜き、通電していないことを確認してから行ってください。

- ※ポンプの構造をよく理解してから行ってください。
- ※洗剤や硬いスポンジやブラシを使用しないでください。
- ※電源コードや電源アダプターを清掃する際は、乾いた柔らかい布で清掃してください。
- ・コレクションカップの掃除を週に一度は行ってください。(汚濁物が3分の1以上たまつた場合はその時点で)
定期的に掃除をすることにより、より多くの汚濁物を除去することができます。
その際に、洗剤等は使用せず柔らかい布等を使用し、ぬるま湯で掃除してください。
- ・エアチューブ内の掃除を週に一度は行ってください。
エアチューブが詰まると、エア流入量が低下し、能力が大幅に低下します。
- ・インナーパイプの掃除を月に一度は行ってください。
特にバブル吐出口が詰まらないように清掃を行ってください。
また、モーター内部、インペラー、吸水口パーツも月に一度、カルシウムが沈殿して固着していないか確認してください。
カルシウムの固着や汚れは、布やブラシを用いて除去してください。
ブラシ等が入らない部分に関しては、イージークリーンなどのアクアリウム用クリーナーを用いてカルシウム分を溶解させてください。

インナーパイプの分解方法



ポンプの分解方法



●消耗部品について



注意

下記のパーツは消耗品です。定期的な確認と交換を行ってください。
インペラー・ポンプ・エアチューブ

●保証について

- ・インペラー・ポンプ等の消耗品部分は、お客さまの使用方法により消耗の頻度が異なるために保証期間内であっても商品の交換はできませんのでご了承ください。
- ・本製品の使用等による万一の生体の死亡等の保証はお受けできません。

●トラブルシューティング

1. 水質の状態が変わると使用中のオルカスキマーミニットII デラックスの性能も変化する場合があります。

魚の数が増えたり、水槽水の粘度を高めてしまう特性のある水質調整剤を使用すると、非常に粘度の高い泡沫が発生する「オーバースキミング」になる場合があります。この場合には、スキマー本体の位置を引き上げて調整するか、水換えを行ってください。

2. 水槽のメンテナンスや水換えで、泡沫がすぐに割れてコレクションカップまで上がらなくなる場合があります。

この場合は、数時間すると正常に回復しますので、スキマー本体の位置の調整を控えることをおすすめいたします。

●万一トラブルの場合

トラブルやわからない事が発生した場合は、当社ホームページからお問い合わせ、もしくはお名前と症状をご記入いただき下記 E-mail へご連絡いただくか、ご購入のお店にお問い合わせください。

お問い合わせ E-mail : info@mmclanning.com
ホームページ : <https://aqua.mmccorp.jp>